

西尾市議会の 議会人事が決まりました。

西尾市議会 5月臨時会が5月20日に開かれ、議長に山田慶勝氏、副議長に田中弘氏が選出されました。また、議会選出監査委員には、神谷庄二氏の選任が同意されたほか、委員長、副委員長をはじめとする各委員会の委員も決定されましたので紹介します。



●西尾市議会副議長
田中 弘



●西尾市議会議長
山田 慶勝

市議会だより

就任の挨拶

このたび、私たちは、5月臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長並びに副議長に就任いたしました。11万市民の幸せを実現するため、その重責に身の引き締まる思いであります。市長逮捕を発端として、予期しなかつた突然の議会解散、任期半ばにしての市議会議員選挙の執行という異常事態が続き、市民の方々に多大なご心配とご迷惑をかけてきました。今ここに、新しい議員が選ばれ、新生西尾市議会が誕生し、夢と希望にあふれた西尾市の再生に向けた第一歩が築かれたものと思います。多くの市民が注目し、その期待も大きい中、一刻も早い市政の正常化を目指すとともに、市民の信頼回復を最優先として、議会一丸となって更なる西尾市の発展のため邁進してまいりたいと思います。今後とも11万市民の生の声を真摯に聞き、市民の期待に応えるべく、議会としての責任を果たしていく決意でございます。皆さまの一層のご協力ご理解をお願い申し上げます。

◎ 委員長 ○ 副委員長 敬称略

庁舎建設特別委員会	市民病院改革特別委員会	議会だより編集委員会	政治倫理審査会	西尾市土地開発公社	西尾市農業委員会委員 <small>(議会推薦委員4人のうち議員関係分)</small>
◎安藤 好実 ○牧野 勝子 稲垣 昌利 中村 眞一 長谷川敏廣 稲垣 正明 中村 行男 鈴木 規子 大竹 忍 杉崎慎一郎	◎中村 眞一 ○広中 利臣 稲垣 昌利 高野 邦良 小林 敏秋 工藤 光雄 新家喜志男 牧野 次郎	◎田中 弘 ○吉見 弘志 稲垣 昌利 鈴木 亨 高野 邦良 稲垣 正明 広中 利臣 牧野 勝子	◎牧野 勝子 ○鈴木 亨 鈴木 規子 大竹 忍 杉崎慎一郎 筒井 登 岡田 隆司 榊原 康三	理事 吉見 弘志 新家喜志男 杉崎慎一郎 筒井 登 牧野 勝子 榊原 康三 監事 岡田 隆司	安藤 好実 岡田 隆司 西尾幡豆広域連合 議 会 議 員 長谷川敏廣 小林 敏秋 中村 行男 広中 利臣 山田 慶勝 筒井 登

議会運営委員会

所管事項

議会運営や会議規則、委員会条例および議長の諮問などに関する事項

- ◎ 杉崎慎一郎
- 安藤 好実
- 中村 眞一
- 長谷川敏廣
- 中村 行男
- 新家喜志男
- 筒井 登
- 岡田 隆司

オブザーバー

- 鈴木 規子
- 大竹 忍
- 牧野 次郎



●議会選出監査委員
神谷 庄二

企画総務委員会

所管事項

企画部、総務部、出納課、議会事務局、監査委員事務局、消防本部の所管に属する事項および他の常任委員会の所管に属さない事項



◎工藤 光雄 ○新家喜志男 中村 眞一 鈴木 規子



杉崎慎一郎 山田 慶勝 安藤 好実 牧野 勝子

厚生教育委員会

所管事項

福祉部、教育委員会の所管に属する事項



◎大竹 忍 ○稲垣 正明 稲垣 昌利 鈴木 亨



小林 敏秋 神谷 庄二 牧野 次郎 筒井 登

経済建設委員会

所管事項

市民部、建設部の所管に属する事項



◎中村 行男 ○長谷川敏廣 吉見 弘志 高野 邦良



田中 弘 広中 利臣 岡田 隆司 榎原 康三

3月定例会 一般質問

● 9人の議員が市政について質問しました。
● 主な内容については次のとおりです。

大竹 忍 議員

大幅減収の中における行財政改革と 市民サービスの維持向上について

問 委託業務のうち随意契約について、定期的に競争入札を実施し、見直しをしませんか。

答 平成21年度に「市行財政改革第4次実行計画」を策定する計画で、委託業務の精査について検討したいと考えています。

問 委託業務の内容を精査し、無駄な業務委託をしていないか総点検を実施して、業務量の削減により、委託料の削減を図りませんか。

答 市の業務全体について、本当に必要な業務か、市が行うべき業務か、などの視点から精査していく予定です。

問 指定寄付金によって積み立てた基金について、活用する方向での検討をしていきますか。

答 今のところ考えていませんが、長期的な運用の中で、ある程度目的を達成したと判断できる基金については、

別の活用方法も考慮していきたいと思
います。

問 「西尾市5S運動」は各課で積極的に実施され業務改善されています。全庁挙げての『5S運動事例発表会』を発展的に解消しませんか。

答 改善活動は地道な活動の継続が必要と考えます。やり方については今後工夫をしていきます。



5 S 運動事例発表会

問 大幅減収であっても、六万石くるりんバス路線拡大や高齢者福祉、子育て支援など、市民サービスが低下しないように、財源確保を図りませんか。

答 地道に努力していきたいと考えています。

小・中学校の 教育現場の改善について

問 生涯学習と学校教育の両面にプラスになる「聴講生制度」を小・中学校に導入しませんか。

答 実施している地域の状況を調査し研究していきたいと考えています。

問 薬物汚染が大学生にまで広がっています。新規採用の先生に対して、新学期における健康診断の尿検査で薬物検査を導入しませんか。

答 薬物検査の導入は考えていません。薬物乱用防止教育を新規採用者にも広げ、教職員の使命と自覚を促したいと考えています。

工藤 光雄 議員

変化に強い西尾市政の 構築について

問 自動車産業に働く者の雇用維持には、一台でも多くの車が売れることが一番の対策と考えます。行政の取り組みとしては低公害車購入資金の補助金制度を検討し、公用車の買い替えを予定どおり進めるべきではないですか。

答 補助金制度創設については、環境対策や雇用対策に有効であり、近隣市の状況を調査し検討します。また、公用車買い替え台数は6台の予定です。

問 シンプル・イズ・ベストの発想で、横断的なプロジェクト組織も視野に入れたスリムな市役所体質に、組織を革新する考えはありませんか。

答 平成21年度は14人の職員を削減する予定で、少数精鋭で効率的な行政運営が出来るような組織への転換に努めます。

問 行政を取り巻く様々な変化を的確にとらえ、柔軟に聖域なしで当初予算を軌道修正する考えはありますか。

答 社会情勢を見極め、事業の必要性をその都度判断し、必要に応じて議会と相談しながら柔軟に対応します。

問 職員の意識改革の一環として実施した職場診断アンケートについて、現在どのように考えますか。

答 3年間同じ内容で実施してきたことにより、年度別の職場の傾向が把握でき、職場環境改善の一助となっております。今後も継続したいと考えています。

市政世論調査結果について

問 近隣市町8自治体の広報1冊は平均27ページとなっています。西尾市は19ページですが、市民への情報提供量としては十分だと考えていますか。

答 情報量・内容においては他市に勝るとも劣らないもので、コスト抑制にも努めています。そうした努力の結果、

19年度愛知県広報コンクールにおいて2部門で特選を受賞し、過去には全国コンクールで7回入賞した実績があり、職員の高い自信となっています。



広報担当職員

問 病院職員の教育や接遇の改善を望む声が多い中で、具体的な意識改革への取り組みと成果はどのようですか。
答 接遇の真の意味を考える講習会を開催したり、外来・入院患者満足度調査を毎年実施し、スタッフに対する評価は85%を超える評価となっています。職員の意識改革は日常的な取り組みであり、今後も一層努めてまいります。

鈴木 規子 議員

甘くないか、市の財政見通し

問 28億円もの大幅税収減に新年度予算はどう、やりくりするのですか。
答 財政調整基金48億円から22億1千万円を取り崩し、臨時財政対策債を12

億7千万円借りてしのぎます。

問 新庁舎建設15億円の借金返済はどのようですか。
答 19年度から支払いが始まり、23年度8千162万円、24年度には9千930万円で、25年かけて返済の予定です。

問 中央体育館8億円の借金返済はどのようですか。
答 20年かけて返済します。24年度の返済は5千446万円になります。

問 一般会計の地方債残高は225億円ですが、特別会計では、どうですか。
答 下水道特別会計で148億7千700万円、農業集落排水16億1千500万円あり。地方債は毎年25億円程度を返済しなければならず、今後、借入れは慎重にしなければなりません。

問 次年度以降、さらに税収減が見込まれる中、21年度、22年度は予算が組めなくなるのではありませんか。
答 21年度に限れば、約10億円の大型建設を見直しました。今後も、事業の中断や先送りを行わなければならぬと思っています。

問 市長の給与2千68万円は、特別職、議員の報酬をカットして、就労支援など有効活用を考えませんか。
答 考えていません。

問 自己申告では難しいと思います。福祉部や民生委員と連携するなかで、消防が火災報知機の設置指導を行う時に連携するなど、部局を超えた協力を考えてませんか。
答 要請があれば対応します。

問 介護や介助が必要な高齢者のために、対応が可能な特別養護老人ホームや老人保健施設を「福祉避難所」としておけば安心です。あらかじめの提携を考えませんか。
答 早急に協議したいと思います。

問 高齢者や障害児・者、乳幼児など災害弱者への対応マニュアルを整備していくべきではありませんか。
答 情報収集をしっかり行い、本市の実情に合ったマニュアルをつくっていきます。

問 これまでに世界中で、新型コロナウイルスエンザは406件発生して、254件の死亡が認められています。仮に、新型コロナウイルスエンザが日本で流行した場合、全国と西尾市でどれくらいの方が感染すると予測されますか。
答 厚生労働省の試算による新型コロナウイルスエンザ罹患者数は、全国で3千200万人、西尾市では2万7千人に感染すると予測しています。

問 新型コロナウイルスの流行に対して、西尾市民病院はどのように対応しますか。
答 感染が拡大期に入っていく段階では、疑わしい患者は一般の外来とは別にした所で、診察を行うことになりました。初期の段階では、感染症の病院に隔離します。拡大期に入り、インフルエンザと診断された方は、自宅待機にしてもらうこととなります。入院については、重症肺炎の人を2床ほど確保します。病院職員は、感染防止の効果のあるN95マスクを3千枚、防護服を330セット確保しています。タミフルやリレンザ等の薬等の備蓄も進めています。

災害時、要援護者には
福祉避難所を

問 災害時、自力で動けない高齢者や障害児・者のリストづくりが始まりますが、対象者はどれほどですか。
答 4千人より若干少ない位です。

問 自己申告では難しいと思います。福祉部や民生委員と連携するなかで、消防が火災報知機の設置指導を行う時に連携するなど、部局を超えた協力を考えてませんか。
答 要請があれば対応します。

問 介護や介助が必要な高齢者のために、対応が可能な特別養護老人ホームや老人保健施設を「福祉避難所」としておけば安心です。あらかじめの提携を考えませんか。
答 早急に協議したいと思います。

問 高齢者や障害児・者、乳幼児など災害弱者への対応マニュアルを整備していくべきではありませんか。
答 情報収集をしっかり行い、本市の実情に合ったマニュアルをつくっていきます。

問 これまでに世界中で、新型コロナウイルスエンザは406件発生して、254件の死亡が認められています。仮に、新型コロナウイルスエンザが日本で流行した場合、全国と西尾市でどれくらいの方が感染すると予測されますか。
答 厚生労働省の試算による新型コロナウイルスエンザ罹患者数は、全国で3千200万人、西尾市では2万7千人に感染すると予測しています。

問 新型コロナウイルスの流行に対して、西尾市民病院はどのように対応しますか。
答 感染が拡大期に入っていく段階では、疑わしい患者は一般の外来とは別にした所で、診察を行うことになりました。初期の段階では、感染症の病院に隔離します。拡大期に入り、インフルエンザと診断された方は、自宅待機にしてもらうこととなります。入院については、重症肺炎の人を2床ほど確保します。病院職員は、感染防止の効果のあるN95マスクを3千枚、防護服を330セット確保しています。タミフルやリレンザ等の薬等の備蓄も進めています。

問 これまでに世界中で、新型コロナウイルスエンザは406件発生して、254件の死亡が認められています。仮に、新型コロナウイルスエンザが日本で流行した場合、全国と西尾市でどれくらいの方が感染すると予測されますか。
答 厚生労働省の試算による新型コロナウイルスエンザ罹患者数は、全国で3千200万人、西尾市では2万7千人に感染すると予測しています。

問 新型コロナウイルスの流行に対して、西尾市民病院はどのように対応しますか。
答 感染が拡大期に入っていく段階では、疑わしい患者は一般の外来とは別にした所で、診察を行うことになりました。初期の段階では、感染症の病院に隔離します。拡大期に入り、インフルエンザと診断された方は、自宅待機にしてもらうこととなります。入院については、重症肺炎の人を2床ほど確保します。病院職員は、感染防止の効果のあるN95マスクを3千枚、防護服を330セット確保しています。タミフルやリレンザ等の薬等の備蓄も進めています。

牧野 勝子 議員

新型インフルエンザ対策を急いで

問 28億円もの大幅税収減に新年度予算はどう、やりくりするのですか。
答 財政調整基金48億円から22億1千万円を取り崩し、臨時財政対策債を12



新型インフルエンザ対策に万全を

実質独居状態高齢者も登録可

問 災害時要援護の対象になる人は、独居老人とか、日々の暮らしに援護が必要な人などとしていますが、それは日中の家族構成で決めています。しかし、日中、家族が外に働きに出てしまうと、独居状態になってしまう対象者が多数います。そういう人も網羅すべきではありませんか。

答 家族の方が判断されて、うちのおじいちゃん、おばあちゃんは、登録した方がいいと判断された場合、登録されれば対象になります。

安藤 好実 議員

景気後退による
離職者への対応について

問 中小企業者向けの西尾市中小企業経営安定資金、商工業振興資金への相談件数、融資状況はどのようですか。

答 融資状況は、平成20年4月から12月までの利用実績で、商工業振興資金が98件、融資額が6億6千800万円、西尾市中小企業経営安定資金は、106件で融資額が4億3千万円です。

問 今後、さらに景気が悪化すると予想されますが、新たな対応をどのように考えていますか。

答 本市の新たな景気対策としては、中小企業の方が金融機関から融資を受けやすくするために、商工業振興資金や、西尾市中小企業経営安定資金の信用保証料の補助限度額を現在の10万円から20万円に引き上げるよう検討しています。

問 愛知県の有効求人倍率は、0・9倍と5年5か月ぶりに1倍を切って、もっと雇用不安が広がってくると思います。緊急雇用対策制度は3月末で切れますが、4月以降については、どのように考えていますか。

答 国の緊急雇用創出事業と、ふるさと

と雇用再生特別交付金事業を引き続き実施したいと考えています。

問 セーフティネットの保証状況は、どのようになっていますか。

答 セーフティネットの保証認定実績については、2月6日まで265件あり、平成21年度の工場等建設奨励金は6社、14号地の企業立地奨励金は1社を予定しています。



平成20年度に進出した企業

問 緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別交付金事業の具体的な取り組み状況はどのようですか。

答 緊急雇用創出事業については、緊急雇用林道清掃事業や、西尾いきものふれあいの里サブゾーン万燈山の桜並木整備事業や、資料館保管資料整理業務を、ふるさと雇用については、「西尾

の抹茶」等、地域特産物販路開拓事業や不登校・不就学児童等特別支援事業で、現在、県と協議しており、この制度を積極的に活用していきます。

神谷 庄一 議員

下水道事業と将来展望について

問 下水道計画の拡大について5年先10年先を見据えた計画として、どのように考えていますか。

答 市街化区域内の整備を最優先に行う予定で、その後調整区域の事業効果の高い地区、たとえば人口密度等高い地区より整備を順次進める予定です。



下水道管布設工事

問 「市域の均衡ある発展」ということをたびたび申し上げていますが、市街化区域の隣接地である調整区域の西野町や徳次町、八ッ面町などいわゆる白地部分に、いずれかの事業による整備計画を樹立する考えはありませんか。

答 現在の事業計画では、平成27年度末までに市街化区域を完成することを重点目標に事業を進めていきます。

民間開発による
道路水路の移管について

問 民間開発移管物に対しても、一般土木と同程度の保証期間を設けるべきではありませんか。

答 近隣市の状況等をよく調査し、また現地も調査し、今後の検討課題としていきます。

5年先10年先を見据えた
都市計画について

問 西尾市の将来計画は、市民に大きな夢を語れる計画でいいと思います。たとえば合併後のまちづくり計画・名浜西尾インターチェンジと国道23号インターを結ぶアクセス道路・産業・教育の特区分など、大きな夢を与えるような計画を樹立すべきではありませんか。

答 昨年の市政懇談会を各中学校で開催した席上、「合併については、一定の方向をまだ考えていない。」と市長が発言され、職員としては、そこまでタッチできませんでした。

また、道路関係については西尾港を申請ということも踏まえ名浜南北道路などのインフラ整備は非常に重要と考え報告書には掲載してあります。

問 5年先10年先を議論するには、まず市役所内部の機構改革をしなければ先を見据えた短期・中期・長期計画は樹立できないと思いますが、どのように考えていますか。

答 先を見据えた行政運営は、今後ますます重要になってくると考えます。そのためには、市役所内部の横の連携が必要で、企画調整をしっかりとやる組織体制にしていきます。

広中 利臣 議員

服育と浴育について

問 衣服を通し環境意識（5R）や社会性や国際性を養う講座を開設し、子どもと一緒に入浴して親子の会話を広げる浴育で、子どもの能力育成のノウハウを記したリーフレットを配布しませんか。

答 服育は、充実を図り、浴育はきつかけづくりをPRしていきます。

子ども相談薬局等について

問 子ども相談薬局でアナフィラキシー等相談会を開催し、給食について外国人児童生徒と保護者等のための説明会を開催し、その申し込みはインターネット等を使った事前申込制度としま

せんか。また、外国人不就学児童生徒のための学校就学説明会や就学ガイドンsteamを結成しませんか。

答 相談薬局より学校医に指導を受け、給食は説明会を開催しますが、事前申込み制度は考えていません。また、不就学については検討していきます。

問 にしお抹茶パークを創設し、アピセラピー（ミツバチ療法）の研究をすすめて内分泌かく乱物質（環境ホルモン）の減殺効果等をアピールしたり、カイコのパウダーをお抹茶と組み合わせ使った健康飲料の研究をすすめたり、カイコ食料研究の実用化を支援するプロジェクトを創設しませんか。

答 考えていません。

問 国際天文年で科学館等と連携して記念イベントを開設し、宿泊して星空を観る機会を増やしたり、国際和解年の日本の平和協力を考える講座を開催しませんか。

答 国際天文年にちなんだ企画を組んだりしますが、国際和解年は国県の動向を見極めてまいります。

問 次世代エネルギーパークを創設し、宇宙航空産業を招致して振興チームを創設しませんか。

答 航空機部品供給システム研究会の会員となって促進し、講演会の開催計画をして誘致活動もしますが、エネルギーパークは考えていません。

問 建設業等の新分野進出セミナーを開催し、先進例や支援制度等をまとめた冊子を作成したり、新分野投資の地域貢献企業の助成制度を創設し、求人雇用の企業に加点する入札資格審査方式を導入しませんか。

また、道路整備で渋滞をなくすための民間の電気やガス管工事を同時期に行なえる企業連携機関の設置を含めて路上工事対策会議を設置して、パブリック・インボルブメント（住民参加）型意見の施工方法にしませんか。

答 評価加点と路上対策会議とパブリック・インボルブメントは検討しますが、あとは考えていません。

長谷川 敏廣 議員

新庁舎建設について

問 英知を結集して建設をした建物ですが、市民や職員からの改善要望はありませんか。

答 市民や職員からは常に意見を聞いて、可能な限り改善を行なっています。現在までにありました改善要望は、南玄関前の石張り舗装の段差解消などであり、数点を改善しています。

問 新庁舎になってからの省資源対策はどのようですか。

答 省資源対策として、太陽光発電装

置を設置して、電力消費の削減を図っています。また、トイレの洗浄水や散水用には、雨水や井戸水を利用して水道使用量の節減を図ると共に、廊下での間引き点灯や事務所内の消灯や冷暖房についても、こまめに入り切りをするなど省資源に心がけています。

名鉄西尾・蒲郡線の存続について

問 西尾市では名鉄西尾・蒲郡線の利用率アップのために、この1年間の取り組みはどのようですか。

答 5月に全庁的に利用促進についてのアイデアを募り、約1か月間に124件の意見がありました。その中から毎月第4週をエゴ通勤週間としたり、広報に利用者が減り続ける現状を訴える特集記事を掲載して、利用の呼びかけを行いました。

問 更なる利用促進は何か考えていますか。

答 平成21年度では、福地駅に駐車場を整備して、地元のみでなく、平坂・寺津・一色からも利用してもらえよう利便性の向上を図っていく考えです。

問 鉄道識者3人から提案されている分社化・上下分離方式で存続を図るといふ案についてどのように考えますか。

答 全国には、分社化や上下分離方式で路線の存続を図っている鉄道があり、

ともに路線の存続の有効な方法の一つと考えています。今後、様々な方法を調査研究し、もっとも有効な方法を検討していきます。

ふるさと納税制度の推進について

問 ふるさと納税制度に対して、どのように取り組んでいますか。

答 ふるさと納税制度の紹介と協力の呼びかけを、市のホームページに掲載し、PRを行なっています。さらに、西尾市にゆかりのあるふるさと西尾市民の皆様へPRチラシを郵送し、協力の呼びかけを行なっています。

問 ふるさと納税制度が創設されて以来、西尾市へ寄付の申込をされた他市町村の方は何人で、その金額はいくらですか。

答 今年の2月17日現在で、4人の方から合計113万1千円の寄付がありました。

牧野 次郎 議員

はびる「派遣切り」の対策充実を

問 西尾市における非正規労働者の雇い止めの実態はどのようですか。

答 市では把握していませんが、ハロ

ワークによれば西尾幡豆管内で1千人から1千500人と聞いています。

問 不当な雇い止めに対する実態の調査把握と対策はどうですか。

答 月一回の労働相談会を実施していますが、緊急雇用生活相談会でも対応していきます。労働基準監督署とも相談して、可能な限り進めていきます。

問 圏域有効求人倍率は前年同月の3分の1まで落ち込んでいます。市の臨時就労事業充実の考えはどうですか。

答 人事課で5事業に10人を臨時雇用しましたが、今後、県と協議して、緊急雇用の方が3課で27人と、ふるさと雇用が2課で5人、今後も離職者の雇用創出をしていきます。



緊急雇用・生活相談会

問 解雇に伴う住居喪失者に対し、政府は民間宿泊所の確保を行うよう求めていますが、西尾市ではどうですか。

答 現在、考えていません。

問 再就職までの医療、教育、生活保護の相談などの対応はどのようですか。

答 そこまで考えていませんでしたが、対応していきます。

問 大手企業に対して、雇い止め中止を求める考えはどうですか。

答 県がアピールをされていますが、市としては考えていません。

市民病院入院費が疾病別定額制に

問 4月から入院診療費が、従来の診療行為ごとに計算する「出来高払い」方式から、入院患者の病名や症状をもとに医療費を定額計算する「疾病別包括支払制度」の導入が、市民への説明も周知もありません。予定されています。病院経営が優先されれば、安上がり医療や行き過ぎた早期退院指導になることが心配されます。また患者負担や病院経営への影響も不明です。制度導入を再検討しませんか。

答 院内で決定していますので理解していただきたい。マンパワーを確保して、問題が起きないように努力していきます。



3月定例会で可決された議案



★専決処分の承認について(平成20年度西尾市一般会計補正予算(第3号))	定額給付金及び子育て応援特別手当に関する事務費予算を専決処分したため議会に報告し、承認を求めるものです。
★西尾市道の駅の設置及び管理に関する条例の制定について	西尾市道の駅を設置するため、新たに条例を制定するものです。
★西尾市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	介護報酬の改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため、新たに基金条例を制定するものです。
★西尾市公告式条例等の一部を改正する条例の制定について	庁舎建設関連工事に伴い、掲示場の位置を変更するため改正をするものです。
★西尾市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	統計法(平成19年法律第53号)が公布されたことに伴い、適用除外等を規定している条項を改正するものです。
★西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	長期優良住宅の普及に関する法律(平成20年法律第87号)が公布されたことに伴い、長期優良住宅建築等計画認定申請手数料を追加するため改正をするものです。
★西尾市高齢者交流広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	西尾市高齢者交流広場伊文福社会館を設置するため改正をするものです。
★西尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	平成21年度から平成23年度までの介護保険料率を設定するため改正をするものです。
★西尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)が公布、施行されたことに伴い、関係する条項を改正するものです。
★西尾市地区計画の区域内における建築物制限条例の一部を改正する条例の制定について	西尾幡豆都市計画室家武工業団地地区計画が都市計画決定されたことに伴い、適用区域を追加するため改正をするものです。
★西尾市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について	西尾市農政センターを公民館に用途変更するため改正をするものです。
★西尾市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文化芸術団体等の育成を図るため、使用料について改正をするものです。

★市道路線の廃止について	岡島江原地区流通業務団地開発行為に伴い、路線の再編成を行う必要性が生じたため、江原岡島6号線ほか2路線を廃止するものです。
★市道路線の認定について	岡島江原地区流通業務団地開発行為に伴い、路線の再編成を行う必要性が生じたため6路線を認定し、開発行為により建設される道路を市道として管理するため2路線を認定するものです。
★土地の処分について	普通財産である南中根町曾根74番ほか35筆の旧道路敷及び旧水路敷を売却するものです。
★平成20年度3月補正予算	一般会計補正予算(第4号、第5号)、国民健康保険特別会計補正予算(第3号)、公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)、老人保健特別会計補正予算(第2号)、農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)、介護保険特別会計補正予算(第3号)、後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
★平成21年度当初予算	一般会計予算(修正)、国民健康保険特別会計予算、公共下水道事業特別会計予算、老人保健特別会計予算、農業集落排水事業特別会計予算、介護保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、病院事業会計予算

- ※ 平成21年度一般会計予算は、議員から修正案が提出され一部修正された一般会計予算が可決されました。
- ※ 議長不信任動議が提出され可決されました。

人権擁護委員の推薦

山本光子氏、新實八重子氏を人権擁護委員に推薦することに同意しました。

市長不信任決議を可決

3月24日の本会議において、12人の議員が提出者となる「中村晃毅西尾市長不信任決議」が提案され、賛成多数で可決されました。

提案説明(全文)

中村晃毅西尾市長不信任決議

中村晃毅西尾市長は、平成21年2月18日夜、名古屋地方検察庁特捜部に逮捕され、この3月10日に受託収賄罪容疑により、名古屋地方裁判所に起訴されている。この間、市政は大きく混乱し、市民生活に大きな影響を与えている。

このままでは4月臨時会と6月定例会も市長不在の状況が続くこととなる。この責任は、極めて重大であり、まことに遺憾の極みである。

よって、西尾市議会は、中村晃毅西尾市長を信任しない。

以上、決議する。

平成21年3月24日

西尾市議会

※ 長の不信任議決

地方自治法第178条の規定により、議員数の3分の2以上の者が出席する本会議において4分の3以上の者の賛成により成立する。不信任決議を受けた首長は、10日以内に議会を解散することができる。解散しなければ10日が経過した時点で失職する。議会の解散後に初めて招集された議会において再び不信任決議案が提出された場合は出席議員の過半数の者の賛成で成立し、首長は議長から通知を受けた日に失職する。

【議会の解散】

市長に対する不信任決議が可決されたことに対して、4月3日付けで市長より議会の解散についての通知が議長宛に届き、当日付で西尾市議会は解散となりました。

☆ 3月定例会で否決された議案及び決議（議員提出の議案及び決議）

- 中村晃毅西尾市長に対する辞職勧告決議
- 西尾市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例を定める条例の制定について

■ 3月定例会に出された請願書

<p>★中部地方整備局の事務所・出張所の存続と地方分権改革推進委員会の第2次勧告に向けて地方分権改革に係る慎重な審議を求める請願書（継続分）</p>	<p>国土交通省全建設労働組合本局支部 支部長 辻 重美</p>	<p>不採択</p>
<p>★「非正規切り」防止の緊急措置と労働者派遣法の抜本改正をもとめる請願書</p>	<p>愛知県労働組合総連合 議長 羽根克明</p>	<p>不採択</p>

5月臨時会で可決された議案

<p>★専決処分の承認について</p>	<p>地方税法等の一部を改正する法律（平成21年法律第9号）等が公布されたことに伴い西尾市市税条例の一部を改正する条例を専決処分したため、承認をするものです。</p>
<p>★専決処分の承認について</p>	<p>市議会議員一般選挙費に関する予算を専決処分したため、承認をするものです。</p>
<p>★西尾市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p>	<p>平成21年6月に支給する期末手当の支給率を引き下げるため改正するものです。</p>
<p>★西尾市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p>	<p>平成21年6月に支給する期末手当の支給率を引き下げるため改正するものです。</p>

<p>★西尾市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p>	<p>平成 21 年 6 月に支給する期末手当及び勤勉手当の支給率を引き下げるため改正するものです。</p>
<p>★西尾市市税条例の一部を改正する条例の制定について</p>	<p>地方税法等の一部を改正する法律（平成 21 年法律第 9 号）等が公布されたことに伴い改正するものです。</p>

監査委員の選任
神谷庄二議員（議会選出）、手嶋英夫氏を監査委員とすることに同意しました。

固定資産評価員の選任
小島統市氏を固定資産評価員とすることに同意しました。

公平委員会委員の選任
辻村義之氏を公平委員会委員とすることに同意しました。

市長不信任決議を再度可決
5月20日の臨時会において、全議員による「中村晃毅西尾市長不信任決議」が提案され、全員賛成で可決されました。市長は同日付けで失職しました。

議会を傍聴しませんか。

どなたでも簡単に傍聴できますので、お気軽にお越しください。

- ※ 本会議は午前10時から開会します。
- ※ 本会議は議場で行います。
- ※ 車椅子の方も傍聴できます。また、本会議では難聴者用イヤホンの貸し出しもしています。
- ※ 日程は変更になる場合もありますので、傍聴の際は議会事務局までお問い合わせください。



車椅子用傍聴席（4席）

6 月 定 例 会 の 今 後 の 日 程	
6月に開催された会議は終了しているため掲載していません。	
7月21日（火）	本会議（所信表明演説・一般質問）
7月22日（水）	本会議（一般質問）
7月24日（金）	本 会 議

- 3月定例会の傍聴者は延べ 177 人でした。
- 5月臨時会の傍聴者は 55 人でした。

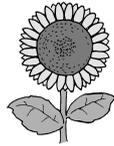
■議会のテレビ中継のお知らせ(予定)

放送日	放送開始時間
7月22日 (7/21所信表明 演説・一般質問)	18:00~24:00
7月23日 (7/22一般質問)	18:00~24:00

本会議のライブ映像及び録画映像の放映をしています。ライブ映像は、本庁内(市民課ロビー等)のテレビで放映します。
また、施政方針演説、一般質問等をケーブルテレビのキャッチ16CH(デジタル107CH)で放映します。
詳しくはチャンネルガイドをご覧ください。
また、市議会ホームページでもお知らせしますので、ご確認ください。

9月定例会
開催予定のお知らせ

- 9月1日(火) 本会議(一般質問)
- 9月2日(水) 本会議(一般質問)
- 9月3日(木) 本会議(議案上程等)
- 9月7日(月) 経済建設委員会
- 9月8日(火) 厚生教育委員会
- 9月9日(水) 企画総務委員会
- 9月10日(木) 庁舎建設特別委員会
- 9月11日(金) 市民病院改革特別委員会
- 9月11日(金)~15日(火)
12日(土)13日(日)を除く
決算特別委員会
- 9月28日(月) 本会議(委員長報告等)



開かれた議会への取り組み

9月定例会から本会議のインターネット配信を開始します。
内容は、一般質問などの録画映像を2週間以内に公開し、日付や議員名などで検索でき、24時間いつでも見たい場面が視聴できます。
皆さんが選んだ議員の議会の活動を、ぜひご覧ください。

編集室

チヨット豆知識!

「議会だより」とは

▼5月3日に市議選が行われ24人の議員が選出されました。議員一人ひとりが心新たにして議員活動に取り組んでいます。私たち議員は、議会が持つ二つの使命である「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」を完全に達成できるように努力していきます。
今後とも、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

▼議会だよりは、年に4回発行します。3月議会、6月議会、9月議会、12月議会後に発行します。市民の皆さまに分かりやすく、充実した議会だよりを目指します。
▼掲載内容は、定例会、臨時会の議案や一般質問の内容など議会に関するものです。
▼目的は、市議会の活動状況を市民に周知し、市民に理解と協力を得るものです。西尾市議会は開かれた議会を目指しています。
▼編集委員会は8人で構成し、各会派から選出されています。任期は1年です。
▼今回は、市議会改選後の初めての議会だよりとなり3月議会と5月臨時会を中心に掲載をしています。

議会だより編集委員

- ◎田中 弘 ○吉見 弘志 稲垣 昌利
- 鈴木 亨 高野 邦良 稲垣 正明
- 広中 利臣 牧野 勝子
- 西尾市議会
- 議会だより編集委員会
- 電話 56-2111
- FAX 54-0311

■ホームページ (<http://gikai.city.nishio.aichi.jp/kaigiroku/>) で、本会議、委員会の会議録(質問者、回答者のすべての内容)が閲覧できます。